

○10月25日(土)調査結果の報告

天候:雨 気温:13.7℃

	水温	水質 (PH/COD)	透視度	網キラーで捕れた生き物
地点①	15.1℃	7.0/8	59.5cm	アメリカザリガニ1匹・クロダハゼ2匹・スジエビ2匹
地点②	14.7℃	7.0/8	63.5cm	クロダハゼ1匹・スジエビ1匹
地点③	14.9℃	7.0/8	48.5cm	クロダハゼ11匹・エビノコバン7匹・スジエビ13匹
地点④				クロダハゼ4匹
地点⑤	14.9℃	7.0/8	42.5cm	クロダハゼ3匹・スジエビ2匹

※地点4は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。
CODは低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ1mでケニス株式会社監修のものを使用。

-考察-

- ・先月より気温が約8℃低下したことに伴い、水温は約8～10℃低下した。これにより活動を確認出来る生き物が先月より23匹減少した。
- ・PHは生き物が暮らせる中性数値を保っていた。CODは高い数値を示しており、引き続き魚類のエサとなる植物プランクトンが多くいる状態で保たれていると思われる。また、透明度は雨の影響もあり全ての地点で先月より低下しており、地点⑤については約24cm低下した。